

大阪府市場だより

第310号
 (平成29年12月25日)
 発行
 大阪府中央卸売市場協会
 茨木市宮島1-1-1
 TEL(072) 636-3698
 FAX(072) 636-3699
 MAIL: 36983699@
 iaa.itkeeper.ne.jp



絵:「イチゴ」磯野 由美(磯丸運送)

年末年始対策等を報告

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が12月20日8時20分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長(大阪府中央卸売市場管理センター(株)社長)の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、府の余田次長から、次の項目について報告があった。①周辺道路の違法駐車対策工事が茨木市によって12月9日に施工済。②仲卸13業者の検査は終了し、残りは1業者。1月末から2月初旬に青果卸業者の検査を実施。③卸売市場法改正関連。国がアロック、こに説明会を開催。④直接集荷について、平成29年度4～11月分約78億7千万円(前年度同期約76億5千万円)。金額ベースで昨年同期比約2億円、3%増。

山口議長は、卸売市場法改正の内容が順次明らかになるので、これを踏まえて、今後この会議などで協議していきたいと述べられた。

議題2、管理センターの宮前統括から、3頁のとり報告があった。

榎本水産物卸協同組合理事長は、ワールドチェーン化対策は是非早いうちにお願いたしたいと述べられた。宮前統括は、多大なコストがかかる想定されるので、資金面でのご協力と併せて、工事期間が複数年にわたる可能性もあるため、その間の協力もいただきたいと述べられた。

議題3、東野安全部会長から12月11日開催の安全部会の報告があった。

議題4、小笠原福利厚生部会長から、新規事業の映画チケット配布案が示され、了承された。

次に、山口議長から年末の荷動き状況等の意見交換が提案され、情報交換が行われた。

議題5、事務局から、①年賀交歓会の開催案が示され了承された。(1月5日9時から9時30分。管理棟7階会議室)

②市場開放デーの実行委員等アンケート、来場者アンケート、業界紙などの報道などが報告された。③茨木恵美須神社の十日戎奉納と玉恵なご練行が1月9日に行われることが報告された。

議題6、食品流通センターの田中常務から12月24日に開催される「だわり食材市場」大感謝セール」の紹介と協力依頼があった。

中村市場長から、万博誘致について、PR用3角柱POPを配布し、受付等に置くことや、産地のトラックにPRステッカーを張っていたり、取り組みについて協力要請があった。また、開場40周年記念イベントとして、来年1年間、冠をつけて色々な事業に取り組みたいので、皆様からご意見をいただきたいと述べられた。湯城食品品衛生検査所長は来年度からハザップがすべての事業者に義務化されるので、低温管理が重要になっていること、今の時期ノロウイルスやインフルエンザが流行するので、体調管理に留意していただきたいと述べられた。異北冷社長は、今出しは混むのでできるだけ宵出しに協力いただきたいと述べられた。



宮前統括から、正門から西1号門を通るトラックが見られるが、交通事故の危険があるので、本日調査させており、後日報告すると述べられた。